

各 位

会 社 名 株式会社ASIAN STAR 代表者名 代表取締役社長 東 和 雄 (JASDAQ コード8946) 問合せ先 管 理 部 長 梶 間 友 秀 TEL (045) 324-2444 (代表)

営業投資有価証券評価損(売上原価)の計上及び通期業績予想と実績値との 差異に関するお知らせ

当社は、2019年12月期決算において、下記のとおり営業投資有価証券評価損(連結決算)を計上いたしましたので、お知らせいたします。また、当該計上に伴い2020年2月10日に公表いたしました2019年12月期通期の連結業績予想と実績値に差異が生じましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業投資有価証券評価損の計上

当社の100%子会社である株式会社 ASIAN STAR INVESTMENTS の投資事業において購入しております有価証券について、その投資先である企業の業績が悪化していることから、慎重に再評価を実施した結果、営業投資有価証券評価損33百万円を売上原価として計上いたしました。

2. 通期業績予想と実績値との差異

(1)2019年12月期通期連結業績予想数値の修正(2019年1月1日~2019年12月31日)

				売上高	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
				百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回	発表予	想	(A)	2, 028	△39	△51	△164	△9. 15
実	績	値	(B)	2, 028	$\triangle 72$	△85	△197	△11. 03
増	減	額	(B-A)	0	△33	△33	△33	
増	減	率	(%)	0		_	_	
(ご参考) 前期実績								
2	018年12	月期	通期	3, 129	59	43	△73	△4.10

(2) 差異が生じた理由

当社は 2020 年 2 月 10 日に通期業績予想の修正を公表いたしましたが、その後の決算数値精査の過程において先述の営業投資有価証券評価損 33 百万円を売上原価へ計上することとなったため、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が従来の予想を下回りました。

以 上